



お知らせ

【女性への支援に尽くす会員をロータリーが表彰】

女性の健康とエンパワメントに力を捧げる会員に 2024 年「シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞」が贈られる

国際ロータリーの「シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞」の 2024 年の受賞者として、マンジュ・ファドケさん(インド、プネ・デカン・ジムカーナ・ロータリークラブ所属)が選ばれました。20 年来のロータリー会員であり、女性たちを支えるために精力的に活動してきたファドケさんは、数多くのプロジェクトを通じて 10 万人以上の女性を支援してきました。

「女性たちは“自分は価値が低い”と思い込んでいる気がする」とファドケさん。「価値が低いということはない、何ごとやる気さえあれば可能だという自信を与えたいんです」

ロータリーの仲間たちも、彼女の率先力と献身を褒めたたえます。
続きは[こちら](#)

【新たなパートナーシップでクラブが水路を守る】

淡水生態系の回復は、気候変動、生物多様性の損失、汚染という地球の最も深刻な脅威に対処するために不可欠です。ロータリーは、ロータリー会員とローターアクト会員が地元の水路を回復、保護、モニターできるようにするため、国連環境計画(UNEP)との新たな協力を開始しました。[淡水保全のためのコミュニティアクション](#)は、2020 年に開始された試験的プロジェクト「Adopt a River for Sustainable Development (持続可能な開発のための河川支援)」の成功を土台としています。この試験的プロジェクトでは、UNEP と第 9212 地区がケニアとエチオピアの河川保全プロジェクトで協力しています。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、単一または合同で、地元の河川、湖、入り江、天然貯水池、湿地帯などの保全と回復に取り組むことで、この新しいプログラムに参加できます。クラブは、ほかの地元団体や住民と協力して水域における主な脅威を特定し、その保護、回復、維持の計画を立てることができます。プロジェクト費用の一部は、ロータリー財団の地区補助金またはグローバル補助金で補うことができます。大切な水資源を守るための活動について、[淡水保全のためのコミュニティアクション-よくある質問](#)をご覧ください。クラブが既に淡水資源の保護に取り組んでいる場合は、[既存のプロジェクトをご登録ください](#)。

[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額	世界上位5ヶ国
	2024年3月25日現在
アメリカ	\$ 160,821,830
韓国	\$ 16,452,116
インド	\$ 14,341,002
台湾	\$ 13,657,353
日本	\$ 12,484,824

2023-24年度 目標(世界)

- ・年次基金:1億5,000万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:1億4,000万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:6,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):5億ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150 ドル
- ・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成 EREY(年次基金への寄付)の推進
- ・ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+30名目標)
- ・ポリオプラス:一人当たり 30 ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付 100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20% を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 261
AKS会員数 64
PHS会員数 1451

2024-25年度 日本の目標

2024-25年度ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

第一地域 飯村 慎一 iimura@koyonet.com
 第二地域 伊藤 靖祐 yito@seiei.ed.jp
 第三地域 四宮 孝郎 t-shinomiya@tatsumi-net.jp

長かったコロナウイルスの影響はほぼ終息し、日本のロータリーは、地区やクラブの奉仕活動が活発になり、元に戻ってまいりました。この厳しい期間でもロータリー財団への寄付や人道的な奉仕活動を継続していただき、皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

さて、マーク・マローニー2024-25年度ロータリー財団管理委員長は、国際協議会で講演され『ロータリーは美しい車で、ロータリー財団はその車を目的地まで走らせるエンジンです。皆様の奉仕活動やご寄付が燃料となり、そのエンジンが、「よいこと」をするために私たちを世界のどこへでも連れていってくれます。ポリオから永遠に守られる子どもたちのために、マラリアをなくし、乳幼児死亡率を減らすために、自然災害で破壊された地域の回復のためにです。』と述べられています。

私たち日本の財団チームは、「世界でよいことをしよう」という財団の目標を掲げ、困窮する世界の人々のニーズに応えながら人道的奉仕をサポートし、地域の人々が豊かな人生を送れる様に推進しております。「世界ポリオデー」のイベントは、最優先課題のポリオ根絶という目的に向けて世界各地で同じ時期に実施する貴重な奉仕活動であり、今年も全国で継続してまいります。また、今年の能登半島地震災害では、日本ばかりではなく、世界からも支援が寄せられました。こうした自然災害に備え、ロータリー災害救援基金(一般)へのご寄付も引き続き受け付けております。

私たち(RRFC,E/MGA,EPNC)は補佐と共に、ガソリンとなるファンドレイジングと地区補助金・グローバル補助金プロジェクトを推進し、財団というエンジンをフル回転させながら地域社会の良い変化と発展へ尽力してまいりますので、ロータリー会員の皆様には引き続き財団へのご理解とご支援を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

次年度の目標を次の通りといたします。

■年次基金	<ul style="list-style-type: none"> ・1人当たり 150 ドル ・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成を継続する ・Every Rotarian Every Year (年次基金への寄付)の推進 ・ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区 10 名増やす) ・自動定期寄付を利用する会員を 10%増やす
■ポリオプラス基金	<ul style="list-style-type: none"> ・1人当たり 30 ドル(1,500 ドル以上の寄付をしたクラブには、感謝状が贈られます。) ・ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区 50 名目標)
■恒久基金	<ul style="list-style-type: none"> ・冠名基金を各地区 1 件以上設立
■大口寄付	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付の種類にかかわらず、1 万ドル以上のご寄付を日本で 100 件、「大口寄付 0 地区」ゼロを目指す ・AKS を日本全体で 10 名増やす。中期目標として、2~3 年で「AKS 0 地区」ゼロを目指す
■DDF の活用	<ul style="list-style-type: none"> 各地区期末 DDF 残高ゼロを目指す ・DDF の 20%をポリオプラスへ寄贈 ・ロータリー平和センター、7つの重点分野への寄贈
■奉仕活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・世界ポリオデーにイベント企画、実施 ・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進 ・ロータリー平和フェローシップの推進

【2024-25年度 ロータリー財団 世界の目標】

年次基金	1億5,000万ドル
恒久基金	6,000万ドル
ポリオプラス基金	1億3,500万ドル
その他*	6,000万ドル
現金寄付合計	4億500万ドル
恒久基金への新たな誓約合計	8,000万ドル
ポリオプラスへの繰入**	1,500万ドル
すべての合計	5億ドル

(恒久基金:2025年までに20億2500万ドル)

*グローバル補助金への現金寄付、冠名指定寄付、ロータリー災害救援基金、使途推奨冠名基金への寄付を含む

**地区財団活動資金の繰入およびその成果としての国際財団活動資金からのポリオプラスへの上乘せ、提携クレジットカードのロイヤリティ、使途推奨冠名基金のポリオプラスへの繰入

【ロータリークラブ・セントラル 目標の設定方法】

各クラブの次期役員の方々は、次年度の目標を「ロータリークラブ・セントラル」(RCC)から設定いただけます。リニューアルにより、画面の表示が変わりました。

<寄付や認証に関する目標>

[My ROTARY](#) にログインし、画面を少しスクロールダウンして左側にある「ロータリークラブ・セントラル」をクリックします。

ロータリークラブ・セントラルが開いたら、画面左側のメニューから「クラブの目標」をクリックし、年度の表示を「2024-25」にしてから、「より大きなインパクトをもたらす」をクリックしてください。(「すべて」をクリックすると、目標の全項目を見ることができます)

目標の項目が表示されます。「クラブの目標が選択されていません」と出るときには、「編集」という水色のボタンをクリックしてください。

「リソース」から、目標を設定する方法も確認できます。

「目標を選択」をクリックすると、目標値を編集できます。編集が終わったら、左上の「保存」ボタンをクリックします。

お知らせ

【地区で利用可能なDDFレポートの更新】

ロータリー財団管理委員会は、2021年に資金モデルの変更を承認しました。この決定により、未使用のDDFを繰越してできるのは5年間のみとなりました。現在最も古いDDFの繰越は2020-21年度のものとなり、未使用のDDFを保持できる5年間という繰越期限を迎える最初のDDFとなります。この期限を迎える日は2026年6月30日です。この日までに使用されないDDFは、地区が希望するロータリー財団プログラムに充当されます。

詳細は[こちら](#)

この度、5年間の各年度のDDF繰越金を表示する新しいセクションが追加された最新版の「地区で利用可能なDDFレポート」を[My ROTARY](#)からご利用いただけるようになりました。

項目	詳細	金額	残高
年次基金 (シェア) 寄付の47.5% - 寄付年度: 2021-22	①	\$0.00	\$0.00
恒久基金 (シェア) の使用可能な収益の50%		\$0.00	\$0.00
繰り越し額の合計		\$0.00	\$0.00
各年度からの繰り越し額			
	2020-21	2021-22	2022-23
	\$0.00	\$0.00	\$0.00
	2023-24		
	\$0.00		
DDF残高			\$0.00

DDFは、①の寄付に基づくものから使用され、その後は②の繰越の古い年度から順に使用されます。各年度の繰越額は、年度開始時の7月1日時点の繰越額を表示しています。

<よくある質問>

- 「月次寄付レポート(MCR)」の年次基金から計算した額と、「地区で利用可能なDDFレポート」に表示されている年次基金シェア寄付の47.5%が一致しません。どのように計算されているのでしょうか？/翌年度以降の計画のためのDDFを予測することはできますか。

回答: DDF額を予測するには、「シェア指定寄付レポート」をご覧ください。このレポートには、年次基金-シェアへのご寄付をされたクラブのみが含まれます。レポートの最後には「地区財団活動資金(DDF)への47.5%シェア合計額」が示されています。(小数点以下の端数については差が生じる場合がございます)。

一方、「月次寄付レポート」の年次基金の欄には、シェアのほかに、重点分野やWF、災害救援基金*を指定したご寄付も含まれているため、DDFの予測にはお使いいただけません。

*2023年7月からは、月次寄付レポートの「その他の基金」欄に含まれています。

● 恒久基金の使用可能な収益はいつ頃入りますか？

回答： 恒久基金収益によるDDFについては、年度開始後にレポートにてご確認いただくこととなります。「地区で利用可能なDDFレポート」または地区の「基金状況レポート」をご参照ください。使用可能な収益が確定しレポートに反映されるのは8～11月頃の見込みです。

My ROTARY からのレポート閲覧手順については、「[寄付・認証の手引き](#)」p.38～をご参照ください。

【国際大会の体験をカスタマイズしよう】

シンガポールで開催されるロータリー国際大会では、多くの特別行事が開催されるだけでなく、ほかでは味わえない体験ができます。このため、滞在を最大限に活用する計画を立てることをお勧めします。

5月25日～29日の大会期間前に到着するか、期間後に滞在を延長すれば、ロータリー会員向けのツアーに参加したり、多くの大企業が本社を持つ経済の巨大拠点であるシンガポールで、ビジネスパートナーを見つけることができるかもしれません。また、仲間の会員と交流するために追加イベントに登録することもお忘れなく。続きは[こちら](#)

[2024年ロータリー国際大会のページ](#)
[国際大会 寄付者行事](#)
[2024 シンガポール国際大会に参加しましょう！](#)

#Rotary24



シンガポール 2024年5月25日～29日



リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーの YouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「[各種レポート](#)」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

<分科会情報>

「Changing the World through Rotary's Endowment」

ロータリーの恒久基金をテーマにした分科会が開催されます。

開催日時:5月28日13:30~14:30

会場:未定

※日本語同時通訳あり



「Together, We End Polio」

ポリオ根絶の最新情報、私たちが支援できることについて、日本からは管理委員の三木明氏が登壇予定です。

5月28日15:30~16:30

会場:未定

※日本語同時通訳あり

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHSパンフレット](#)

[PHS入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

[PHSオンライン入会手続き\(ppt\)](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)

[ロータリーの恒久基金](#)

[恒久基金の財務報告](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: $DDF2+WF1+ゲイツ6=9$

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDFオンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

国内外で行われている、ロータリーの世界でよいことをするための活動をご支援いただき誠にありがとうございます。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、ご協力をお願いいたします。

- ✦ 会員のお一人でも年次基金へご寄付くださったロータリークラブは、年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。
- ✦ ローターアクトクラブはカウントに含まれません。
- ✦ ご寄付が各種レポートに反映されるまで、2週間ほどかかります。

3月25日現在 未達成クラブ:302

<地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認方法>

[My ROTARY](#) にログイン→「会員・財団に関するレポート」をクリック、各種レポートの中の「地区に関するレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→「月次寄付レポート」にて年次基金の寄付状況をご参照ください。

【恒久基金:2025年までに20億2500万ドル】

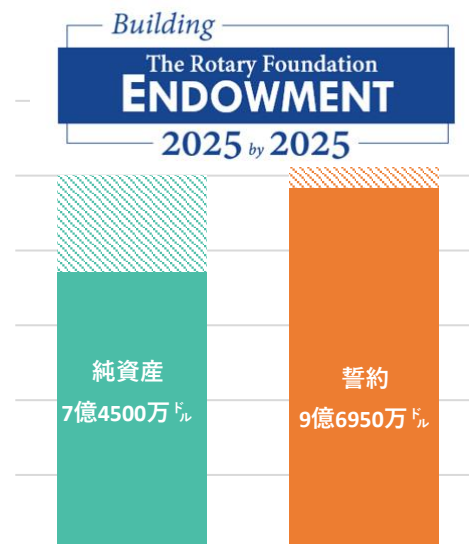
恒久基金は投資され、元金が支出されることなく利用可能な収益の一部がロータリー財団のプログラムを支えるというものです。また、プログラムが永続的なものとなるように、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとする寄付目標が立てられています。

✦ 目標

純資産 10億ドル+寄付の誓約 10億2500万ドル
=20億2500万ドル

✦ 現在

合計: 17億1400万ドル
目標達成まであと3億1100万ドル
(純資産・寄付の誓約 2024年2月29日現在/未監査)



ウェビナー「2.025 by 2025: World Fund and the Power of the Endowment」が3月8日深夜1時(日本時間)に開催されました。プログラムを支えるためにどのようにWF(国際財団活動資金)が使われるか、WFや恒久基金がどのように今と未来へつながっていくのか、パネリストたちが議論しました。日本語の通訳もごさいます。

[録画視聴はこちら](#)

ポリオプラス



【「鉄の肺」の中で70年間生きたポール・アレクサンダーさんを偲ぶ】

米国テキサス州出身で、人生の大半を「鉄の肺」の中で生きたポール・アレクサンダーさんが3月11日、78歳で亡くなりました。アレクサンダーさんは1952年、6歳の時にポリオに罹患し、首から下がまひして自力で呼吸ができなくなりました。法律の学位を取得し、司法試験に合格し、一時はダラスで弁護士として活躍しました。また、短い期間でしたがロータリーEクラブの会員でもありました。

以下は、2015年にロータリーが発行したアレクサンダーさんに関する記事です。

ポリオを患い、「鉄の肺」の中で生きている人なら、ロータリーのことを知っているだろうと思うでしょう。しかし、ポール・アレクサンダーさんの場合、自分の体をまひさせたポリオの根絶にロータリーが取り組んでいると知ったのは、今年初め、テキサス州のダンカンビルでのあるビジネス会合で、一人のロータリー会員と知り合った時でした。

「ポリオを根絶する」という考えに圧倒されました。これまで長年、ロータリーのこの活動について知らなかったんです」と、ダラスの弁護士アレクサンダーさんは話します。「まさに自分にふさわしい団体だと思いました」

続きは[こちら](#)

【ポリオ根絶活動でのハイテク化されたマッピング】

地理的空間テクノロジーで取り残される子どもたちを減らす

昨年、コンゴ共和国でポリオの発生を食い止めるためにワクチン接種員が各地に赴いた際、一軒一軒を回るごとに進捗状況を追跡できる携帯アプリが強力なツールとなりました。携帯電話に搭載されたこの携帯アプリを通じてデータが司令センターに送られ、デジタル地図上で見逃した家がないかどうかを確認でき、現場のチームを効果的に動員することができました。

[世界保健機関](#) (WHO) や [世界ポリオ根絶推進活動](#) (GPEI) のパートナー団体からの支援を受け、この国は、ポリオ発生を食い止めるための地理的空間追跡と呼ばれる手法のパイオニアとなっています。ミスが起こりやすい手書きの地図に頼る代わりに、対応チームのリーダーは、ワクチン接種員がどこに行ったか、どの家に行けなかったかをピンポイントで把握することができます。ワイヤレス接続が可能であれば、これがリアルタイムで行われます。このようなスピードと正確さは、確実に子どもたち一人ひとりにワクチンを届け、流行を食い止めるために極めて重要となります。

続きは[こちら](#)

【ポリオ根絶への折れない心】

列車事故で両足を失っても揺らがない、ポリオ根絶への決意

フーマ・アシュラフさんについて世間で知られている唯一のこと、それはヘルスワーカーとしての活動です。

2023年9月11日、人生の岐路となる出来事が起きたその日も、彼女はヘルスワーカーとして外に出ていました。線路沿いのスラム街で活動していたときに列車事故に巻き込まれ、カラチ(パキスタン)の病院に救急車で運ばれたのです。

「あつという間の出来事でした。線路の向こうにある家を訪問しなければならなかったのですが、そこへ行くには線路を横切るしかありませんでした」。フーマさんは、事故当時のことを冷静に思い出します。「列車はまだ遠くにいるように見えたので渡れると思ったのですが、風が吹いて、私のドゥパッタ(スカーフ)が列車に巻き込まれてしまったのです」

一瞬の間に、彼女は両足を失いました。 続きは[こちら](#)

(本稿は [GPEI のサイトに掲載された記事](#) を翻訳したものです。)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2024年 1月1日～ 3月19日	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	2	6	20	1
	アフガニスタン	0	6	2	4
非常 常在国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		2	12	30	6

【4月24日～30日は「世界予防接種週間」】

世界保健機関(WHO)は、毎年4月24日～30日を世界予防接種週間と定めています。ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体は、身体まひを引き起こすポリオから子どもを守るための予防接種の重要性を強調するために、毎年この機会を活用しています。世界予防接種週間には、GPEIが1988年の設立以来、予防接種を通じてポリオの症例を99.9%以上削減してきたことを多くの人に伝え、予防接種の効果を示すことができます。

End Polio Nowウェブサイトの「リソースセンター」から、関連リソースをぜひご利用ください。

[End Polio Nowウェブサイト「リソースセンター」](#)

補助金

【井戸の価値】

安全な水の供給が多くの恩恵を村にもたらす

ムセキワとムシャキの住民に限らず、ジンバブエでは水を当たり前にあるものとして使う人はいません。首都ハラレから約160キロに位置するこの二つの村は、水不足による大きな影響を受けています。つい最近まで、多くの住民は毎日5キロ以上歩いて水を汲みに行っていました。

「人びとは井戸や川から水を得ていた」と、ムシャキの議員であるトライモア・タファズワ・カバンダさんは話します。

この状況が変わったのは、数千キロも離れた二つのロータリークラブが補助金プロジェクトで協力することを決めたときでした。2020年、米国カリフォルニア州のセントヘレナ・ロータリークラブの会員たちは、ジンバブエで育った妻をもつゲストスピーカーから、同国の村々が置かれた状況について学びました。90%以上の世帯が農業を主な生計手段としているジンバブエで、気候変動が降雨量に壊滅的な影響を及ぼしていることを知ったのです。

記事の続きは[こちら](#)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクターによるロータリー](#)

[補助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[地区の参加資格認定 FAQ](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

【水の科学を人助けに役立てるエンジニア】

人びとの基本的ニーズを満たすためにロータリー奨学生が専門知識を捧げる

ベネズエラの首都カラカスで育ったイシス・メヒアさんは、都会に住んでいながら自分や近所の人たちが定期的に水を利用できないこと、また、水が利用できてもそれが原因で下痢やほかの病気になる人がいることが納得できませんでした。「この国ではなぜこういうことが起こるのか、理解したいと思いました。科学でその理由がどう説明されるのか興味がありました」

学ぶことの楽しさと科学への情熱は、エンジニアだった父から受け継ぎました。「父から、初めての学生服代を稼ぐために綿を摘む仕事をした話や、筆記具と本を買うために子どもの頃から働いたという話を聞かされました」とメヒアさん。「父はとても勉強熱心でした」 続きは[こちら](#)

【2024-25年度 地区補助金 申請書の作成】

2024-25年度地区補助金 申請上限額について

2024-25年度地区補助金の申請書に表示される申請上限額につきまして、一部正しく反映されていないエラーが発生していましたが、修正が完了し、正しい申請上限額が表示されるようになりました。次年度の準備を進めてくださっているなか、ご不便ご迷惑をおかけしておりましたこと心より詫び申し上げます。

これまでにすでに申請書を作成開始されている地区も、再度申請上限額を申請書画面からご確認いただけますと幸いです。

申請上限額の計算方法

<3年前(2021-22年度)の年次基金シェアの寄付の47.5%+直前年度(2023-24年度)の恒久基金シェアの使用可能な収益の50%>の50% (→この金額が、申請上限額として申請書に表示されます。)

※“3年前の年次基金シェアの寄付の47.5%”は「シェア指定寄付レポート」、 “直前年度の恒久基金シェアの使用可能な収益の50%”は「地区で利用可能なDDFレポート」をご参照ください。

申請書の作成開始方法

次年度の申請書を作成開始／編集できるのは、2024-25年度の、ガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長の3名です。

1. [My ROTARY](#) にログインし、画面を少しスクロールダウンして中央にある「補助金センターはこちら」をクリック。
2. 補助金センターが開きます。画面上部の「補助金の申請」をクリック。
3. 「申請する補助金を選択」欄のドロップダウンリストから、地区補助金をお選びください。補助金番号は、「DG25…」から始まる番号となります。
※ドロップダウンリストに地区補助金が表示されない場合、すでに作成開始されていることがあります。「私の補助金」ページの「作成中」欄をご確認ください。

次回アクセス時より、補助金センターの「私の補助金」ページの「作成中」欄に表示されます。

手続きの流れや実際の画面の様子は、「[補助金センターのご利用ガイド](#)」もご参照ください。

【補助金センターでの承認者エラーと文字化けについて】

補助金センターのアップデートの影響により、エラーが発生し皆様には大変ご不便をおかけいたしました。なお、補助金センターを開いたことがない承認者は、お名前が表示されないことがあります。その年度のクラブ会長などの名前が出ていない場合は、まず、ご本人にて、申請書や報告書を開いていただくようお願いいたします。

入力の際、テンプレートやワードで準備したテキストを貼り付けることがあると思います。この際文字化けしてしまうことがありますので、プレーンテキストとして貼り付けていただくようご注意ください。

特に奨学生の入力の部分でこの事例が多くみられますのでご注意ください。これは、日本語入力に限りません。英文入力の場合もブランクや特定の記号などが別の文字に置き換わることがあります。

ご本人の画面ではきちんと読めますが、会員の側で閲覧するとブランクが「%」などになっているのはエラーではなくこの影響です。該当箇所を削除してから改めてテキストを入れていただくようお願いいたします。

(一度化けた部分には、表示できない書式データが残っていますので、削除してから入れなおしてください。)

【ロータリー財団の専門家グループ(Cadre)】

[ロータリー財団専門家グループ\(Cadre\)](#)とは、ロータリー財団のグローバル補助金とプロジェクトのインパクト強化を支援するロータリー会員のネットワークです。ロータリーの[重点分野](#)や財務監査における専門知識とスキルを生かし、プロジェクトの立案や補助金の申請で会員を支援します。グループには 75 カ国から 500 人以上のメンバーがおり、メンバーの使用言語は 80 カ国語以上に上ります。

専門家グループに参加しませんか？

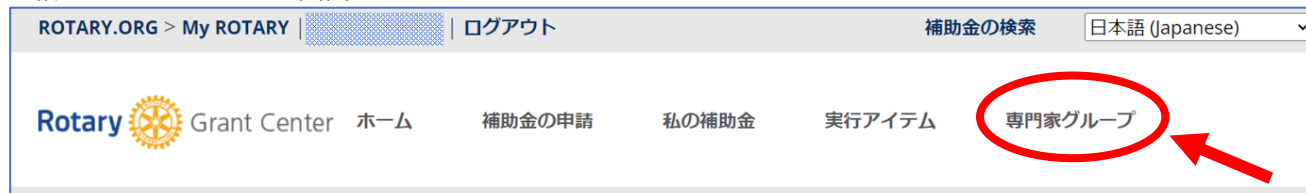
職業の専門知識や技術的な専門知識を、よりインパクトのあるロータリープロジェクトのために生かしたいとお考えの方は、ぜひ財団専門家グループへの加入をご申請ください。以下の分野の専門知識をもつロータリー会員を募集しています。

- 財務監査
- 疾病予防と治療
- 地域社会の経済発展
- 基本的教育と識字率の向上
- 母子の健康
- 水と衛生
- 環境
- 平和と紛争予防/紛争解決

My ROTARY の[ロータリー財団の専門家グループのページ](#)の下方にある「[グループ加入申請](#)」のボタンをクリックして、オンラインでご申請ください。(ボタンをクリックすると補助金センターが開きます。)

補助金センターの上部にある「[専門家グループ](#)」をクリックすると申請画面になります。必要な情報(使用可能言語、教育、職業経験等)が全て記載されていること、経歴書のアップロード、ラーニングコースの受講が完了していることをご確認ください。

↓補助金センターのトップ画面



ご質問がありましたら、財団室(RIJPNTRF@rotary.org)または cadre@rotary.org までお問い合わせください。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2024年2月1日～2024年3月20日確認分 (敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2690	岡山	末長 範彦	2750	東京 銀座	福原 有一
2760	名古屋 北	中村 陽公	2600	松本	折井 正明
計5名(匿名含む)					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)
[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)
のコース内の、ロータリーのロゴやブ
ランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリ
ソースセンター](#)
[クラブで SNS を活用するヒント](#)

[今後の予定](#)

5月25日 ～29日	ロータリー国際大会 (シンガポール)
---------------	--

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やク
ラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に
関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2023-24年度 2月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,185	99.55	217,523.05	31,001.09	116,413.24	1,614.15	366,551.53	194%
2510	2,355	96.02	226,130.07	28,470.08	39,472.28	6,207.47	300,279.90	100%
2520	2,006	51.44	103,196.51	33,312.94	25,041.10	8,033.82	169,584.37	103%
2530	2,162	56.23	121,563.38	31,675.45	30,621.15	738.25	184,598.23	109%
2540	1,101	35.42	38,993.59	2,914.39			41,907.98	97%
2550	1,591	110.37	175,592.29	32,174.32	17,204.08	4,599.00	229,569.69	99%
2560	1,986	91.93	182,566.01	35,285.06	1,190.48	867.54	219,909.09	98%
2570	1,537	105.19	161,678.27	56,918.64	74,426.30	3,100.00	296,123.21	119%
2580	2,878	129.52	372,760.22	99,548.68	88,812.27	26,442.50	587,563.67	108%
2590	1,830	136.14	249,139.75	53,871.28	24,136.05	10,068.49	337,215.57	101%
2600	1,792	95.23	170,652.53	84,773.64	8,210.65	5,834.27	269,471.09	118%
2610	2,438	73.68	179,625.40	25,874.98	2,682.40	711.10	208,893.88	93%
2620	2,821	93.31	263,227.12	52,127.52	25,152.66	9,105.97	349,613.27	89%
2630	3,004	108.50	325,919.55	53,692.01	42,226.37	10,983.50	432,821.43	94%
2640	1,548	84.41	130,674.13	25,208.03	3,100.40	998.03	159,980.59	85%
2650	4,160	144.73	602,064.24	100,311.72	45,733.88	11,834.87	759,944.71	108%
2660	3,385	150.46	509,304.80	196,991.65	135,084.45	37,214.92	878,595.82	88%
2670	2,822	70.95	200,210.68	46,559.38	15,550.67	310.80	262,631.53	109%
2680	2,499	83.74	209,257.05	43,609.48	258,796.42	9,858.26	521,521.21	160%
2690	2,861	106.28	304,065.15	79,759.10	70,656.00	2,008.01	456,488.26	103%
2700	3,028	55.90	169,267.85	35,434.51	2,000.00	2,183.85	208,886.21	95%
2710	3,104	115.23	357,664.54	81,008.09	101,701.00	70.92	540,444.55	110%
2720	2,298	95.80	220,155.99	31,929.88	13,169.95	5,509.81	270,765.63	96%
2730	2,297	42.41	97,406.87	21,455.22	3,178.37	4,662.10	126,702.56	108%
2740	2,058	44.29	91,145.25	28,587.79	2,596.66	2,068.49	124,398.19	106%
2750	4,479	142.60	638,725.87	139,870.90	151,206.90	16,126.62	945,930.29	98%
2760	4,516	132.12	600,689.38	140,899.15	39,114.12	43,710.46	824,413.11	108%
2770	2,251	146.28	329,277.29	99,884.19	54,800.00	6,859.51	490,820.99	99%
2780	2,346	107.34	251,814.43	100,886.45	27,687.63	1,877.24	382,265.75	90%
2790	2,624	103.50	271,579.44	54,558.77	24,125.85	5,237.24	355,501.30	90%
2800	1,463	79.36	116,108.98	16,738.74	4,353.89	206.90	137,408.51	102%
2820	1,852	148.79	275,559.55	59,253.07	24,075.00	1,500.00	360,387.62	97%
2830	1,082	59.97	64,891.41	12,489.24	2,638.72	3,346.37	83,365.74	82%
2840	2,003	96.33	192,948.95	40,758.62	11,186.32	409.11	245,303.00	92%
日本	82,362	102.20	8,421,379.59	1,977,834.06	1,486,345.26	244,299.57	12,129,858.48	103%
世界	1,153,717	69.21	79,796,972.12	20,952,367.73	29,786,634.66	17,762,984.14	148,298,958.65	
日本の 割合	7.14%	-	10.55%	9.44%	4.99%	1.38%	8.18%	

※ウクライナ救援基金・パキスタン洪水救援基金・モロッコ地震救援基金へのご寄付は2023年12月末までの受付となります。2023年7月以降、上記の一時的な基金およびロータリー災害救援基金への寄付は、「その他の基金」に含まれます。